

## 九州国際大学研究者情報

### 基本情報

所属	現代ビジネス 学部地域経済 学科	氏名	杉浦政裕 Sugiura Masahiro
職名	教授	E-mail	sugiura@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	—

#### ■ 学歴・取得学位

1990(平成2)年3月	名古屋工業大学工学部卒業 工学士
2007(平成19)年3月	埼玉大学大学院(経済科学専攻)博士前期課程修了 修士(経済学)
2012(平成24)年3月	埼玉大学大学院(経済科学専攻)博士後期課程修了 博士(経済学)

#### ■ 主な職歴

—	建設省(現国土交通省)、独立行政法人水資源機構、インドネシア国居住地域インフラ省(現公共事業省、JICA 専門家)、アジア開発銀行研究所(客員研究員)等を経て現職
2021(令和3)年4月	九州国際大学 教授

### 教育活動

#### ■ 主な担当授業科目

○ 学部：マネジメント入門(経営学入門)、ビジネスデータ分析、開発経済論、環境科学、入門セミナー、専門演習、卒業研究
○ 大学院：—

#### ■ 教育上の特記事項

○ 授業目標の達成に向け、各回の内容に即した教材を事前配布し、学生の予習、理解深化、主体的参加を促している
○ 教育活動：専門演習及び卒業研究では、社会データやテキストデータを用いた計量的分析を通じて市場ニーズを把握し、商品・サービスの提案へつなげる指導を行っている
○ 免許・資格：海外インフラプロジェクト技術者(国土交通省認定)

### 研究活動

■ 研究分野

研究分野	経営管理, 経営戦略, テキストマイニング
主な研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストマイニングによる社会・市場ニーズの分析と経営戦略への応用</li> <li>・ユーザー・イノベーション及び適正技術に関する研究</li> <li>・開発途上国における製品開発, 技術導入, 維持管理及び経営管理に関する研究</li> </ul>
キーワード	経営管理, 経営戦略, 技術経営, イノベーション, テキストマイニング

■ 主な著書・論文等

<p>著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共著(2019)『人工知能を活かす_経営戦略としてのテキストマイニング』中央経済社.</li> <li>○ 共著(2014)『ビッグデータを活かす_技術戦略としてのテキストマイニング』中央経済社.</li> <li>○ 共著(2012)『コーパスとテキストマイニング』共立出版.</li> </ul>
<p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 杉浦政裕・木下温子(2026)「大学サッカー部合宿における教育効果「共生・態度」に関する研究—認知方向の変化に基づく分析—」『社会文化研究所紀要』九州国際大学社会文化研究所, 87, pp. 49-71.</li> <li>○ 杉浦政裕・木下温子(2026)「大学サッカー部合宿における教育効果「知識・理解」に関する研究—認知方向の変化に基づく分析—」『九州国際大学国際・経済論集』九州国際大学現代ビジネス学会, 17, pp. 49-69.</li> <li>○ 杉浦政裕(2024)「インドネシアにおけるユーザー・イノベーションによるオープン・モジュラー型水文観測設備の開発 —メーカーの製品開発プロセスへの活用に向けて—」『開発技術』開発技術学会, 30, pp. 37-48.</li> <li>○ 杉浦政裕(2022) 開発途上国におけるユーザー・イノベーターによるテレメータシステムの開発と維持管理のための情報の粘着性—インドネシアの水文観測実施機関を事例に—『九州国際大学国際・経済論集』九州国際大学現代ビジネス学会, 10, pp. 33-48.</li> <li>○ 杉浦政裕(2022)「日本の水資源行政の国際化の変遷(2006年-2017年)—単語ベクトルと単語共起の分析から—」『九州国際大学国際・経済論集』九州国際大学現代ビジネス学会, vol. 9, pp. 61-77.</li> <li>○ 杉浦政裕(2017)「インドネシアにおけるキャッチダウン型水文観測設備の優位性」『開発技術』開発技術学会, vol. 23, pp. 11-22.</li> </ul>
<p>学会発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Key of success on Integrated water resources management (ASEAN 招聘) (単独発表、英語), The Association of Southeast Asian Nations (Workshop on implementing IWRM in ASEAN -, in the Philippines, The Association of Southeast Asian Nations), 2017年3月, 於: フィリピン国マニラ市.</li> <li>○ Integrated water resources management of Japan (UN 招聘) (単独発表、英語), The United Nations (JICA session, High Level International Conference on the implementation of the International Decade for Action</li> </ul>

“Water for Life” 2005-2015 in Tajikistan), 2015年6月, 於:タジキスタン国ドシャンベ市.
その他 -

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

-	建設省(現国土交通省), 独立行政法人水資源機構, JICA 専門家, 世界銀行国際コンサルタント等として, 国内外の水資源・インフラ分野における政策実施, 事業企画, 調査計画, 技術導入および組織管理に従事し, 公共インフラのマネジメントと国際開発実務を実施してきた
---	---

■ 主な所属学会

開発技術学会, 日本マーケティング学会, 適正技術フォーラムほか
----------------------------------

■ 受賞等

( )年 月	-
--------	---

■ 研究助成金による研究

○ 令和7年度学長裁量経費(学内助成)「サークル活動の教育的価値の可視化ーサッカー部を事例としてー」(研究代表者:杉浦政裕, 共同研究者:木下温子), 2025年度.
○ 日本建設情報総合センター(JACIC)研究助成(助成番号第2008-6号)「テキストマイニングによる地域ニーズの分析手法の開発に関する研究ーモンズーニアシア地域の水資源インフラ整備ー」(研究代表者:杉浦政裕, 共同研究者:菰田文男), 2008年度~2009年度.

社会における活動等

○ 国際協力機構(JICA)短期及び長期派遣専門家, 調査団員, 研修講師
○ 世界銀行(WB)国際コンサルタント
○ アジア河川流域機関ネットワーク(NARBO)事務局運営(2004年4月~2020年3月)
○ 群馬県サイバーテロ対策協議会委員(事務局:群馬県警本部)(2020年4~2021年3月)

大学運営活動等

○ 国際センター委員 2025年4月~現在
○ 教務委員 2021年4月~2025年3月
○ 教育情報ネットワークセンター運営委員 2021年4月~2022年3月